

サテライトキャンパスの現況把握と諸室構成についての研究

1347 渡邊結衣

指導教員 高宮真介教授 佐藤慎也助手

0. 研究背景

最近、都心で立地やプログラムに特色をもたせたサテライトキャンパスが相次ぎ開校している。サテライトキャンパスとは平成7年からの度々の規制緩和から開設が可能となったもので、郊外部などに立地する大学が都市の中心部に設置する拠点施設のことである。

規制緩和を受けて、各大学がサテライトキャンパスに乗り出した背景の一番の大きな理由として急激な少子化の進展があげられる

少子化の波に対し、大学が学生数を確保する為目をつけたのが、専門知識を習得してキャリアアップを狙いたいという社会人の確保である。長引く不況下における将来への不安、完全失業者数の増加などといった要因から、社会人のキャリアアップ思考は向上の傾向にある。1996年の「大学審議会」において、大学院の新たな役割として社会人の再教育が打ち出されたのを初めとして、大学・大学院における社会人教育がこれまで以上に重要となっており、再教育ニーズは高まりを見せている。

1. 研究の目的・方法

この研究は、学生を確保したい大学、キャリアアップを狙う社会人の双方の思惑から立地が進んでいるサテライトキャンパスの各大学（概要・現状・キャンパスの形態等）の事例調査を行い、また諸室構成を分析し、現状の規則性を把握することを目的とする。尚、調査にあたって資料とするものは大学の公開資料、電話または訪問による直接応答から得たものを対象とする。

2. サテライトキャンパスの事例調査

文部科学省によると、全国公私立大学687校に行った2002年度の調査において、サテライトキャンパスを設置する大学数は57大学76研究科となっている。文部科学省の方で2004年度の報告はされていなかったため、大学院ナビやガイド誌等に掲載されている大学数を調べてみたところ、91大学142研究科がサテライトキャンパスを設置していることが分かった。しかし、一口に「サテライトキャンパス」といっても、各大学によって捉え方が大きく違い、また形態も異なる。そのため、一様に比べることは困難だったため、独自の判断で7つの種類に分けてみることにした。

2-1. キャンパス・イノベーションセンター

【概要】大学の英知を結集し、これを社会還元していくための「知の集積拠点」として2004年4月に文部科学省によって整備され、国立大学財務・経営センターが管理するものである。サテライト・キャンパススペースやリエゾンオフィススペース、情報発信スペースなどが備えられている。同センターは

東京・大阪にそれぞれ構え、現在東京地区26大学、大阪地区9大学と国公立を問わず様々な大学が入居している。

2-2. 出張型

【概要】実際にキャンパスとして存在するのではなく、各大学が近隣の地域、施設で行う出張型開講講座のことを指す。

【実例】・山梨学院大学（生涯学習講座＝サテライトキャンパス）・富山県立大学（高校生対象の工学セミナー＝サテライトキャンパス）

2-3. 実用設置型

【概要】会社・病院等に直接設置され、実際の環境・状況において講義が行われる形式。

【実例】・国際医療福祉大学大学院（柳川リハビリテーション病院敷地内）・群馬大学（野村證券高崎支店内）

2-4. 不定期設置型

【概要】東京都では都庁舎内の空き会議室を利用し、東京都立大学のビジネススクールとして開講している。なので、四半期ごとに調整がなされ、その都度舎内で場所が変わる。現在は主に第一庁舎25階の空き会議室を使用している。（但し、講義室はその都度変わるが、PC室・図書室・自習室は完備）

2-5. 建物建設型

【概要】新たな拠点として都心にキャンパスを建てたもの。はじめから学びやすいようにプランを立てるため、立地条件はもとよりそれぞれの専門分野において必要な部屋が設けられている場合がある。

【実例】・産業能率大学 代官山キャンパス・東京国際大学 早稲田サテライト・他

2-6. 行政による運営

【概要】都道府県または市などが産学交流などを目的とした施設をつくり、そこで各大学がサテライト授業を行ったり生涯学習講座を開いたりする。

【実例】キャンパスプラザ京都…京都市によって設置されたもの。加盟団体は京都市内の国公立大学・短期大学を中心に56団体が登録をしている。

2-7. 各大学が各々場所を借りて運営

【概要】背景でも述べたように、大学の制度や施設の規制緩和によってここ近年急速に増えつつある形態。91大学中上記の6形態以外の大学で調べた大学数は20大学。その他分室・オフィスと称して情報提供や進学相談、事務手続きを行っている大学もみられた。

【実例】[オフィス形態]東北学院大学 東京分室 [キャンパス形態](fig. 1)

3. サテライトキャンパスの諸室構成

3-1. 対象

サテライトキャンパスの諸室構成を調べるにあたって対象とするサテライトの形態は、形態別に分けた中から各大学が各々に運営しているものに焦点を絞った。その理由として、規制緩和を受けて各大学がサテライトキャンパス設置に乗り出したもので2-7. で挙げた形態が一番多くみられたこと、またこのタイプが増えたことによってビジネススクールとしてのサテライトキャンパスの社会的認知度が高くなっているなどといった要因から、7パターンの中で今後増加していく可能性が最も高いものであり、よって、このタイプの諸室構成を調べることで、今後のサテライトキャンパスの動向を探る指標になると予想されたからである。

3-2. 各諸室数

各大学の諸室数はfig.2のようになっていた（諸室の設定は各大学によって室名が大きく異なる事などから、同じまたは近い目的で使用されている諸室まとめ、大きく9つに分ける事にした）。また、諸室間の同時設置頻度とその割合を示したのがfig.3である。全組み合わせ36のうち、設置頻度が10以上（全体の50%以上）の組み合わせは5しかなく、室同士の組み合わせからみると多種のパターンが存在することが分かった。

3-3. 諸室の構成

諸室の有無をもとに、施設を整理するために、数量化Ⅲ類により分析を行った（fig.4）。その結果、室に関して、Ⅰ軸では正の方向に自習室、図書室、教員室、ロビー・ラウンジ、その他、Ⅱ軸では正の方向に情報・PC、負の方向に会議室の絶対値が大きい。これより、9つの室は[事務・受付と教室]を中心に[会議室]・[情報・PC]・[自習室・図書室・教員室・ロビー・ラウンジ・その他]の3種類の組み合わせから成るといえる。

4. まとめ

サテライトキャンパスは、設置主体や設置形態、また諸室構成からみると多様である事が分かった。ビジネススクール中心のサテライトキャンパスが増加の傾向にあるとはいえ、全体的な現状を見ると生涯学習や各大学の交流施設としての役割を果たすものもいくつか存在した。

諸室構成だけを見た場合、現在の各大学設置型のサテライトキャンパスは[事務・受付と教室]を中心に[会議室]・[情報・PC]・[自習室・図書室・教員室・ロビー・ラウンジ・その他]の3種類の組み合わせから成っていると特徴づけられる。

今後の動向として、冒頭でも述べた理由などから、社会人確保のために社会人にとってメリットの多いビジネススクールを目的としたサテライトキャンパスを設置する大学が増加することが予想されることから、イノベーションセンターや行政が運営する施設のような多数の大学が集積したキャンパスはもとより、各大学で設置するサテライトキャンパス数が増加の傾向をたどり、サテライトキャンパスはますます多様化していくことが予想できる。

fig.1 2-7.型サテライトとその使用目的

大学名	ビジネススクール	公開授業	産学連携	生涯学習	大学内での使用
埼玉大学	大宮ソニックガレッジ	○	○	○	○
北海道医療大学	東京ステーションガレッジ	○	○	○	○
西日本工業大学	サテライトキャンパス	○	○	○	○
名古屋経済大学	吹上サテライトキャンパス	○	○	○	○
多摩大学	ルネッサンスセンター	○	○	○	○
桜美林大学	新南キャンパス	○	○	○	○
慶応大学	丸の内シティキャンパス	○	○	○	○
早稲田大学	日本橋キャンパス	○	○	○	○
京都芸術大学	東京サテライトキャンパス	○	○	○	○
小樽商科大学	札幌サテライト	○	○	○	○
金沢大学	サテライト・プラザ	○	○	○	○
桐蔭学園	東京教育センター	○	○	○	○
大阪産業大学	梅田サテライト	○	○	○	○
名古屋学院大学	さかえサテライト	○	○	○	○
広島国際学院大学	立町キャンパス	○	○	○	○
新潟大学	新潟駅南キャンパス	○	○	○	○
関東学院大学	KGU国内メディアセンター	○	○	○	○
淑徳大学	池袋サテライト・キャンパス	○	○	○	○

fig.2 各サテライトキャンパス内の諸室の数

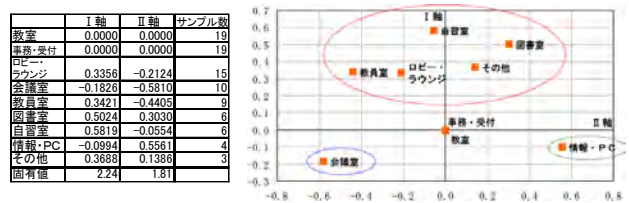
大学名	教室	事務・ロビー・情報・会議室・教員室・図書室・自習室・情報・PC・その他								
		事務・受付	ロビー・ラウンジ	情報・PC	会議室	教員室	図書室	自習室	情報・PC	その他
埼玉大学	大宮ソニックガレッジ	1	1	1	0	0	0	0	1	1
北海道医療大学	東京ステーションガレッジ	1	1	1	1	0	0	0	1	0
西日本工業大学	吹上サテライトキャンパス	4	1	1	2	0	0	0	0	0
名古屋経済大学	吹上サテライトキャンパス	2	1	1	1	1	0	0	0	0
多摩大学	ルネッサンスセンター	11	1	1	1	1	1	1	0	0
桜美林大学	新南キャンパス	6	1	1	1	1	0	0	0	0
慶応大学	丸の内シティキャンパス	7	1	1	0	0	1	0	1	0
早稲田大学	日本橋キャンパス	3	1	2	0	0	0	0	0	0
京都芸術大学	東京サテライトキャンパス	11	1	3	0	0	1	1	1	1
小樽商科大学	札幌サテライト	1	1	0	0	1	0	0	0	0
金沢大学	サテライト・プラザ	1	1	0	1	0	0	0	1	0
桐蔭学園	東京教育センター	3	1	2	1	1	1	1	0	1
大阪産業大学	梅田サテライト	1	1	0	0	0	0	0	1	0
名古屋学院大学	さかえサテライト	8	1	0	0	0	1	0	1	0
広島国際学院大学	立町キャンパス	4	1	1	2	0	0	0	0	0
新潟大学	新潟駅南キャンパス	2	1	1	0	0	0	0	0	1
関東学院大学	KGU国内メディアセンター	5	1	1	0	0	0	0	1	0
淑徳大学	池袋サテライト・キャンパス	5	1	1	1	0	0	0	0	2

fig.3 諸室の同時設置頻度とその割合

諸室	教室	事務・受付	ロビー・ラウンジ	情報・PC	会議室	その他	図書室	教員室	自習室
教室	19	100	79	53	47	32	32	21	16
事務・受付	19	19	79	53	47	32	32	21	16
ロビー・ラウンジ	15	15	15	37	37	32	26	21	16
情報・PC	10	10	7	10	16	16	16	5	5
会議室	9	9	7	3	9	11	5	5	5
その他	6	6	6	3	2	6	16	5	11
図書室	6	6	5	3	1	3	6	11	16
教員室	4	4	4	1	3	1	2	4	11
自習室	3	3	3	1	1	2	3	2	3

■ 半数以上の施設で見られる組み合わせ
 ■ 半数以上の施設で見られる室

fig.4 数量化Ⅲ類による固有ベクトル及び諸室の分布



【参考文献・記事・論文等】

『平成16年度学校基本調査速報について』(文部科学省)『データから見る日本の教育2004』(国立印刷局)『大学審議会』平成10年『大学を起点とする日本経済活性化のための構造改革プラン』平成13年『我が国の高等教育の将来像(中間報告)[基本データ-2]』(文部科学省)『多様なキャリアが社会を変える 資料30大学等における社会人受け入れの推進に関する制度の概要』(文部科学省)『大学設置基準等の改正等の論点について』中央教育審議会大学分科会将来構想部会(第15回)資料2平成14年/『産経新聞』2000.10.22東京朝刊/『日刊工業新聞』2004.03.25/『朝日新聞』1997.01.13 東京夕刊/2003.06.28東京朝刊/1997.09.13東京夕刊/2000.07.06東京朝刊/『建築雑誌』vol.119 no.1519 2004年5月号 独立行政法人国立大学財務・経営センター資料//各大学公開資料(応答含)//東京都大学管理本部新大学設立準備室//『生涯学習中心施設における諸室及び面積構成について 生涯学習中心施設の平面計画に関する研究(その1)』大島治・宮本文人 日本建築学会大会学術講演梗概集1996年